



◆◆ 2月7日は 池小給食の日 ◆◆

この日、5、6年生の提案したツナポテトバーグが、とうとう給食に出されました。当日は、みんなに美味しく食べてもらうために、5、6年生の発案で「食育集会」を開きました。今日の献立紹介や採用までの経緯を動画にしたり、栄養素や食材などの知識をクイズや歌にする等、全校生が楽しめるよう伝え方を工夫して行いました。



この実現の発端は、11月の家庭科調理実習です。その日から、プレゼン企画、採用決定、献立作成、そして食育集会と約3ヶ月かけて実現させていきました。3ヶ月もの間活動を継続できた根底には、調理実習で味わった「おいしさ」を他の児童にも伝えたいという、5、6年生のあたたかい思いがありました。

さらに当日は、鹿沼市教育委員会の方々から子どもたちにインタビューがありました。子どもたちは、「集会がうまくできてよかった」、「ツナポテトバーグがおいしくできていたのでよかった」と当日を振り返るとともに、「今後もいろいろなものをお願いしたりして、こういうことが増えるとうれしいなと思う」と前向きな思いも語ってくれました。これを機会に、自分たちの学校をより良くする提案や発言が生まれることを期待したいと思います。



【食育集会】



【インタビュー】

◆◆ 《池ノ森学シリーズ》 歴史から学ぶ(5、6年) ◆◆

3学期の5、6年生の《池ノ森学》は池ノ森の歴史を学ぶことから始まりました。新型コロナウイルス・オミクロン株感染の急増に伴い、外部講師の方に直接教えていただくことを断念しましたが、講師の方の御厚意で様々な資料をいただき、無事にスタートすることができました。池ノ森の昔の地図や池ノ森城の話を見聞きして、探究心が大いにくすぐられたようです。

大好きな池ノ森の歴史を見つめることを通して、これから先の池ノ森や自分の生き方を考える学びにつなげたいと思います。地域の方々からも、様々な情報がありましたらぜひ学校までお知らせください。



【→昔の地図をテレビ画面で確認
…自宅はどこら辺?】



【学校周りを散策…池ノ森城跡はこの辺りかな?↑】

◆◆ 2/10 ボランティア感謝の会 ◆◆

今年度お世話になったボランティアさんに感謝の思いを伝える「感謝の会」を開催しました。

コロナ禍のため、ボランティアの方々とオンラインでつながり、画面を通して感謝の思いを伝えました。感染防止対策に配慮し活動が制限される中でしたが、子どもたちは知恵を絞り練習を繰り返して、この日を迎えることができました。ボランティアの皆様、少しでも思いが伝わりましたら幸いです。

改善点がたくさんありましたが、コロナ禍でも実現できる形を模索することができたこと、また、保護者の方にも御協力いただきライブ配信することができたこと等、得られたことも多い行事でした。



【縦割り班で、集会のアイデアを出し合いました】



【集会当日。体育館からライブ配信を行いました】



【画面を通して感謝の気持ちを伝えました】

◆◆ 学習のまとめ～次の学年につなげ！～ ◆◆

2月8日、今年度の学力の定着を確認するための学力テストを実施しました。各学年とも、国語・算数の2教科を実施しました。皆、時間いっぱい集中して取り組みました。年度当初と比べると、問題に向かい思考を継続させる姿勢に改善が見られました。後日結果が返ってきたら、成果や課題をまとめ、次年度に活かしたいと思います。

全国や県で実施する学力テストが、毎年年度始めに実施されておりますが、その結果から見られる本校の課題は、主に「言語力」に関わるものです。複雑な文章問題を読み解くために必要な「言語理解力」や、自分の考えを伝えるために必要な「言語表現力」など、漢字や計算のドリル学習だけでは伸ばせないこれらの力をどうやって育てるか模索しております。その一つとして、「子ども主体の学び」を大事にしています。特に、習ったことをもとに思考する場面では、子どもたちだけで問題解決するようにしております。一人一人意見が違って、本校児童の強みである「思いやり」や「前向きな姿勢」「真面目さ」などを生かして、仲間と学び合いながら「言語力」を育てているところです。残り1ヶ月のこの時期は、自分の言葉で「できるようになったこと」や「進級してがんばりたいこと」などを明確にして、次の学年につなげたいと思います。



【↑学力テストの様子】



【←2年生：算数の分数で、4分の1の大きさについて、既習の言葉を使ってまとめる時間。「なんとなくわかるよ。」と相手の意見を受け入れながら、みんなで作り上げていきました】

